

令和6年度

高規格救急自動車仕様書

(中央救急2)

新発田地域広域事務組合消防本部

## 第1章 総則

### 1. 目的

この仕様書は、新発田地域広域事務組合消防本部（以下「消防本部」という。）が令和6年度に導入する高規格救急自動車（以下「救急車」という。）及び救急車に装備する医療用資器材（以下「資器材」という。）の必要な事項について定める。

### 2. 適合法令

救急車及び資器材は、この仕様書に定めるもののほか、次に掲げる法令等に適合、遵守し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。

- (1) 救急業務実施基準（昭和39年3月3日付自消甲教発第6号通知。以下「実施基準」という。）
- (2) 道路運送車両法の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
- (3) 環境保全関係法令及び係る条例等の規定
- (4) その他関係法令等

### 3. 救急車の機能

- (1) 救急隊員が救急処置を行うのに必要な車内容積及び機能を有すること。
- (2) 傷病者に及ぼす振動を最小限にして搬送できること。
- (3) 資器材及び付属品等の適切な収納が可能であること。
- (4) 資器材等への振動・衝撃を最小限にし、救急活動に支障のないようにすること。

### 4. 製作上の問題処理

製作に当たっては、次に掲げる事項を遵守すること。

- (1) 仕様内容に疑義が生じた場合は、速やかに消防本部と協議し、承認を得て仕様書の一部を変更することができる。
- (2) 救急車製作にあたり、工業所有権その他の法令等に抵触する問題が生じた場合は、受注者においてこれらの問題を解決し、その旨を消防本部に報告すること。
- (3) 救急車、艤装品、資器材及び付属品等は、すべて最新製品とし、本仕様に基づいて精選された耐久性に富むものを使用すること。ただし、消防本部支給品は除く。
- (4) 各装置及び資器材の取り付けは、すべて点検補修を考慮し、ボルト、ナット等により容易に脱着できるものとする。また、運行上の緩みや雨水等の浸水が生じないよう確實丁寧に取り付けること。
- (5) 救急車の移動等にあつては、事故防止に万全の注意を払い、万一事故が発生した場合は、直ちに消防本部に連絡するとともに、その被害については、受注者が一切の責任を負うこと。また、回送費用等もすべて受注者が負担すること。
- (6) 救急車に装備する資器材等は、本仕様書記載のもの、又はこれと同等以上のものとする。
- (7) 受注者は本仕様書に明示されていない事項であっても、救急車としての機能上及び操作上必要があるものについては、これらの物品の取付けを万全に施し、速やかな活動と十分な性能が発揮できるよう製作しなければならない。

### 5. 提出書類

#### (1) 承認図書

受注者は、契約後速やかに消防本部と細部打ち合わせを行うものとし、打ち合わせ後1か月以内に次の書類（A4版ファイル製本）を2部提出し、承認を受けるものとする。

- ① 製作工程表（完成検査予定日を記入すること）
- ② 救急車外観5図面（縮尺フリー）
- ③ 救急車諸元明細書  
ア 電気系統配線図

- イ 装備品取り付け図
- ウ 使用資器材明細一覧表（メーカー及び型式）
- エ その他当消防が指示するもの

(2) 完成図書

受注者は救急車納入時、次の書類（A4版ファイル製本）を提出すること。

- ① 改造自動車等審査結果通知書の写し (3部)
- ② 自動車検査証の写し (3部)
- ③ 自動車、付属品及び資器材の取扱説明書、保証書及びカタログ (1部)
- ④ 救急車及び資器材のトラブル時に対する連絡先(住所、会社名、電話番号) (1部)
- ⑤ 緊急自動車届出確認証 (1部)
- ⑥ 車庫証明書 (1部)
- ⑦ 完成図面（外装、内装、配線及び配管の詳細含む） (3部)

(3) 写真（電子図書）A4版ファイル製本 (1部)

- ① 製作工程に基づく状況を撮影したもの
- ② 完成車の上部、前後及び両側面を撮影したもの（車両番号標識の見えるもの）
- ③ 付属品
- ④ 資器材取り付け状況及び艤装状況が確認できるもの
- ⑤ その他消防本部が指示するもの

6. 検査

(1) 中間検査

製作工程及び積載品の取り付け製作中に中間検査を実施し、写真（電子図書）及び書類（2部）を提出し、消防本部検査員の検査を受けること。

(2) 納入検査

検査は、仕様書・承認図書及び打ち合わせ事項に基づき次により行う。

- ① 納入検査は、消防本部が指示する日時及び場所で、消防本部職員の立会いのもと、すべての艤装、塗装及び装備が完了した時点で行うものとし、納入期限までに補修又は調整ができる余裕日数を持つこと。
- ② 納入検査を受けようとする時は、事前に調整の上、当該検査の10日前までに書面により検査の依頼をすること。

検査の結果、不適合又は不合格品と認められるものは、消防本部の指示する日までに部品を取り替え、補修又は改修等を行い、再度検査を受けること。

7. 保証

保証期間は、メーカー保証以外は、納入検査日から1年間とする。ただし、保証期間以降であっても、消防本部の責任と認められない不具合が生じた場合は、受注者の責任において、無償で修理又は取り替えを行うこと。

8. 納期等

(1) 納入期限は令和7年3月31日（月）とする。

ただし、天変地異、大規模な国際紛争、疫病、その他受注者の責めに帰することのできない場合は、納入期限について協議することができる。

(2) 納入場所 新発田市新栄町1-8-31

新発田地域広域事務組合消防本部

9. その他

(1) 救急車は、緊急自動車登録完了を済ませた後納入すること。

(2) 車両燃料及び資器材のバッテリー、電池等は直ちに使用できるよう、満杯の状態で購入すること。

(3) 救急車及び資器材の取扱については、各専門業者による指導を受注者の責任において実施すること。

## 第2章 仕様、構造及び資器材等

### 1. 主要諸元

#### (1) 使用車両

実施基準第10条に掲げる要件に適合するもので、かつ、高規格救急自動車であること。

#### (2) 駆動方式

四輪駆動・オートマチックトランスミッション方式

#### (3) 車両寸法及び乗車定員

① 車両	全長	5,800mm 以下
	全幅	1,800mm 以上、2,000mm 以下
	全高	2,600mm 以下(アンテナは除く)
	ホイールベース	2,900mm 以上、3,400mm 以下
② 傷病者室	長さ	3,200mm 以上
	室内幅	1,600mm 以上
	室内高	1,800mm 以上
③ 乗車定員	7名以上	

#### (4) エンジン

① 総排気量	2,400cc 以上
② 最高出力 KW(PS)	108(147)以上
③ 使用燃料	レギュラーガソリン

#### (5) メカニズム

- ① パワーステアリング
- ② チルトステアリング
- ③ SRSエアバック
- ④ ワンタッチ式パワーウィンドウ
- ⑤ 4輪ABS

#### (6) 車両電源装置

- ① オルタネーターは、本車両の機能を十分発揮できる発電力を備えていること。
- ② バッテリーは、12V-100AH(5時間率)以上の電気容量を備えていること。

#### (7) 寒冷地仕様とすること。

#### (8) 令和6年式とすること。

### 2. 救急車の取付品、付属品及び資器材一覧は、別表1のとおりとする。

### 3. 車体の構造及び艤装(メーカー標準装備含む)は、次のとおりとする。

#### (1) 車体関係

- ① 車体は、全有蓋で密封式構造のものであること。
- ② 資器材の機能を損なうことなく安全かつ、確実に積載できるものであること。
- ③ 車体後部は、ストレッチャーによる傷病者搬入が容易に行われる構造とすること。
- ④ 緩衝装置は、資器材を用いた業務の遂行にあたり十分な性能を有すること。
- ⑤ バックドア及び側面ガラスについては、消防本部の指示によりくもりガラスとすること。
- ⑥ 集中ドアロック装置を運転席に設け、助手席、スライドドア部、後方の各ドアの施錠が可能であり、キーレスエントリーシステム(リモートコントロールエントリーシステム)であること。
- ⑦ 半ドア防止機能装置をスライドドア部及びバックドアに取り付けること。
- ⑧ フロント中央部に防錆加工及び危害防止板付の消防マーク(直径150mm)を取り付けること。
- ⑨ けん引フックをフロントバンパー下部のシャシーフレームに取り付けること。

- ⑩ 運転席及び助手席にサイドバイザーを取り付けること。
  - ⑪ 助手席専用アウトサイドミラーを取り付けること。
  - ⑫ 全車輪にマッドガード(泥除け)を取り付けること。
  - ⑬ 運転席及び助手席の窓は、電動開閉式とすること。
  - ⑭ フロントアンダーミラーを取り付けること。
  - ⑮ 左右後輪前部には、スモールライト連動式路肩灯(メーンスイッチ付)を取り付けること。
  - ⑯ ヘッドランプ(LEDランプ)は、オートレベリング機能付であること。
  - ⑰ フロントバンパー内又はヘッドランプ内にハロゲンフォグランプを設けること。
  - ⑱ ルーフサイド及びバックドアにLED作業灯を取り付けること。
  - ⑲ リヤワイパーを取り付けること。
  - ⑳ ルーフサイド左右にサイドフラッシャーランプを取り付けるか、若しくはサイドミラーにウインカーランプを取り付けること。
  - ㉑ 助手席後部にパーテーションボードを取り付け、無線装置及び車両情報端末装置(以下「AVM装置」という。)の一部を収納できる構造とすること。(AVM収納庫を代用することも可とする)
  - ㉒ 盗難防止装置を取り付けること。
  - ㉓ 各タイヤのホイールはアルミホイールにすること。
  - ㉔ マフラーは車両後部に取り付けること。
  - ㉕ 運転室を除く左側面及びバックドアの窓ガラスには、患者室のプライバシーを保護するために暗色ガラスを用いるとともに、下1/2はくもりフィルムを貼り付けること。また、上1/2に調光フィルムを貼り付けし、スイッチで「透明⇄くもり」に切替えできる構造とすること。なお、右側面の窓ガラスにはくもりフィルムを貼り付けること。
- (2) 内装関係
- ① ベッド頭部側の座席とベッドの空間及び室内高は、実施基準第14条に定める資器材を用いた業務の遂行に支障のないものであること。
  - ② バックドア(後部はね上げ式)の昇降口は、ストレッチャー等の機能を損なうことなく、安全かつ、確実に傷病者を車内収容できる構造とすること。
  - ③ 仰臥位の傷病者の体位変換が可能な機能を有すること。
  - ④ ストレッチャー積載架台(以下「防振ベッド」という。)は、次の機能を有すること。また、救急活動をより効率的に行える工夫がされていること。
    - ア メインストレッチャーを安全確実に固定できる装置とすること。
    - イ 遠心力、加速度等により生ずる揺れを十分に吸収できるものとすること。
    - ウ 左右どちらからでも救急処置が施せるよう、防振ベッドは左右スライド式(手動式)とし、任意の位置で固定できる構造とすること。(別途協議)
    - エ 防振ベッドに搬入を補助する為のガイドを取り付けること。(別途協議)
    - オ 頭部側に、傷病者用ヘッドパッドを取り付けること。
  - ⑤ 防振ベッド用メインストレッチャーに枕を取り付けること。
  - ⑥ 防振ベッド頭部側に、はね上げ式座席を設けること(後ろ向き)。
  - ⑦ 可倒式でヘッドレスト付隊員席を傷病者室左側に設けること。
  - ⑧ 同乗者用横向きシートを設けること。
  - ⑨ すべての座席にシートベルトを取り付けること。
  - ⑩ 酸素ボンベ9.4ℓアルミ2本は、収納庫付き専用架台で取り付けること。
  - ⑪ 固定酸素吸入装置については、加湿流量計付酸素吸入口を2口以上及び高圧酸素ジョイント3口(ジュンロン)以上の機能のものを患者の起き上がりに支障のないよう傷病者室右側面に取り付け、傷病者室から視認できない構造で酸素ボンベ収納庫より高圧配管で接続すること。
  - ⑫ アシストグリップを次の箇所に取り付けること。
    - ア 傷病者室天井の前後縦方向(延長型)
    - イ 傷病者室右側前

- ウ 傷病者室右側後
- エ バックドア開口部付近（大型）
- ⑬ 輸液ビンホルダーを次の箇所に取り付けすること。
  - ア 傷病者室天井部 固定２個
  - イ 傷病者室右ルーフサイド 固定２個
- ⑭ バックドア内側には、標準ストラップの他にバックドアストラップを追加すること。
- ⑮ バックドアカーテンは取り外すこと。
- ⑯ A3サイズの地図入れボックスを運転席後面に取り付けること。
- ⑰ 運転席背もたれ後部に資器材が収納又は固定できる構造の収納庫を取り付けること。また、その他の備品が適切に収納できる工夫がされていること。
- ⑱ ティッシュ/マスク/グローブボックスを容易に使用できる箇所に収納できる機能を有すること。
- ⑲ ルーフサイド収納庫(資器材落下防止扉付)を傷病者室上部前後左右4か所程度取り付け、仕切棚、施錠装置、LEDランプを消防本部の指示により取り付けること。
- ⑳ 傷病者室右側後部に医療資器材を格納する大型収納庫(扉付)を取り付けること。
- ㉑ スクープストレッチャー及びバックボードは、傷病者室内に収納し、飛び出し防止措置を施すか固定すること。
- ㉒ 傷病者室右側面部に、次に掲げるものを取り付けること。
  - ア 患者回路等が収納できる収納庫を取り付けること。
  - イ センサー類汎用ポケットを右側上部に取り付けること。
  - ウ 吸引カテーテル保持パイプ（C型フック付）を定置型吸引器用吸引ポンプ脇に取り付けること。
  - エ 傷病者室内に、B4サイズの書類が入る収納庫を設けベルトを取り付けること。
  - オ 時計、室温度計を傷病者室右側に、視認しやすい角度で取り付けること。
- ㉓ 傷病者室床面は防水処理をすること。
- ㉔ 傷病者室左側前向き座席下に消火器及び予備2L酸素ボンベ固定台を取り付けること。
- ㉕ ホワイトボード(A4)を傷病者室内の消防本部が指示する箇所に取り付けすること。
- ㉖ 助手席用インナーミラーを取り付けること。
- ㉗ 隊員用ヘルメットを、活動に便利でなおかつ他の機能に干渉しない場所に取付けられる機能を有すること。
- ㉘ 助手席後部パーテーションボードの傷病者室側に自動心肺蘇生器等の収納するための収納庫を取り付けること。
- ㉙ 車内に編み上げ靴3足を活動に便利な場所に搭載するスペースを有していること。
- ㉚ 傷病者室後ろ向きシート上部に指定された小型空気滅菌機を収納棚の扉と干渉しないよう体裁よく取り付けすること。

\* 内装関係についての位置や構造上で疑義がある場合は、別途協議する。

### (3) 電装関係

#### ① 照明関係

- ア 天井左右に、救急業務に支障のない照度を有する前後独立調光機能付LED灯を室内に突出しないように設けること。
- イ 患者灯(角度調整機能付、スポットライト)は、傷病者室左右に取り付けること。また、患者灯調光器を取り付けること。
- ウ フレキシブルアーム式マップライトを運転席及び助手席のピラーに取り付け、アーム基部にスイッチを取り付けること。
- エ 角度調節機能付スポットライトをバックドア内面に設け、直近壁面にスイッチを取り付けること。
- オ 助手席上部にLED灯を取り付けること。

② 資器材電源関係

- ア 資器材に必要な電気容量を確保できるものであること。
- イ 電源を必要とする資器材の電源については、すべて車両キーACC 連動式とすること。ただし、電源が必要な車両装備を除く。
- ウ 正弦波300W以上のインバーターを酸素ボンベ設置場所の付近に設置し、傷病者室に2か所（取り付け場所については、別途指示）、2口の交流100Vコンセントを設けること。また、資器材に必要な形態で出力できるよう傷病者室に、適宜電源コンセントを必要数設けること。
- エ 上記コンセントとは別に、3口の交流100Vコンセント(吸引器及び携帯電話器用)を設けること。なお、取り付け場所については、別途指示する。
- オ 車載型無線電話装置（以下「無線装置」という。）は、別に常時電源を取ること。
- カ 外部AC入力コンセントを取り付けること。仕様についてはマグネット付コンセントとシリアバンパー右に取り付けること。
- キ AC100V電源自動切替改造(出力コンセントのみ)を取り付けること。
- ク DC12V電源自動切替改造(吸引器+室内蛍光灯+医療機器コンセント+生体情報モニター)を取り付けること。
- ケ 傷病者室後ろ向きシート下部に定温庫用コンセント（3P）を取り付けること。
- ③ サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」（昭和45年6月10日付消防防第337号通知）の「救急自動車に備える電子サイレンの概要」（ピーポーサイレン）に適合するものとする。
- ④ 電子サイレン(ピーポー/ウー音)を取り付けること。また、助手席でも操作可能な位置に押しボタン式スイッチを増設し、恒久的な表示をすること。
- ⑤ サイレンアンプは、音声合成装置(メインスイッチ付)及び拡声装置を有し、伸縮コードでマイク付とする。
- ⑥ ウィンカースイッチ連動の左右音声(メインスイッチ付)を女性音声で入れること。
- ⑦ 音声合成装置、1チャンネル、2チャンネル、3チャンネルの外部取り出しスイッチを運転席と助手席の2か所に3個ずつ設けること。
- 1チャンネル 救急車が通ります。進路を譲ってください。（女性音声）
- 2チャンネル 交差点に進入します。注意してください。（女性音声）
- 3チャンネル ご協力ありがとうございました。（女性音声）
- ※音声の詳細については、別途協議
- ⑧ 後退警報機(音声合成)を設けること。また、運転席にON/OFFスイッチを取り付けること。
- ⑨ フレキシブルマイクを運転席右側ピラーに取り付け、個別スイッチを設けること。
- ⑩ 大型フロント散光式警光灯(LED式)を屋根前面に、大型リヤ散光式警光灯(LED式)を後部に取り付けること。
- ⑪ 赤色点滅灯(LED式)をフロントバンパーに2灯取り付け、サイレンスイッチ及び赤色灯スイッチと連動させること。
- ⑫ フロント及びリヤの大型散光式警光灯は、緊急走行時にウー音スイッチや合成音声スイッチ、またパーキングブレーキと連動し活動状況に応じて発光パターンが自動的に変化する機能を有すること。
- ⑬ 十分な冷暖房機能及び換気機能を有すること。
- ⑭ 電子サイレンユニット、散光式赤色警光灯、無線装置及びその他各種電装品のスイッチ類は、他の指示がある場合を除きインパネ中央部に集中配置し(傷病者室照明等は除外)、運転席、助手席双方から容易に操作できる構造とすること。
- ⑮ 電子サイレンユニット、無線装置及び各種スイッチ類は体裁よく整然と取り付け、スイッチはそれぞれ恒久的な表示をすること。
- ⑯ モーターサイレンを取り付けること。またスイッチを増設しテストスイッチを取り付けること。
- ⑰ ドライブレコーダーを取り付けること。なお、カーナビゲーションシステムとは連動させないこと。

- ⑱ バックモニター内臓デジタルインナーミラー(カメラ洗浄付き)を取り付けること。
- ⑲ カーナビゲーションシステム(バックガイドモニター付き)を取り付けること。

(4) 無線装置関係

機器の取り付け方法は、次のとおりとする。

- ① 無線装置(デジタル無線機1機、AVM装置)は消防本部が指定する車両から移設するものとし、運転室内に体裁よく取り付け、無線機本体と受話器台を設けること。またAVM装置のモニター用台を地図入れ前付近に設けAVM装置のディスプレイ、無線機本体及び受話器台を設けること。(別途指示)
- ② 送受話器は、ハンドセットとし運転室にブラケットを用いて取り付けること。また傷病者室にも運転室と同様に、ハンドセットを取り付けること。
- ③ 各装置の取り付けにあたり、消防本部が指定する業者と打合せを行い、必要に応じて技術的な指導を受けること。
- ④ 無線装置には専用配線(新品)を設けること。また、アンテナ配線は、取り付け位置まで隠蔽配線とすること。(別途指示)
- ⑤ 車体に必要であれば、無線装置等の高周波雑音防止装置(アースボンディング)を施すこと。
- ⑥ 運転室及び傷病者室に埋設型モニタースピーカーを取り付けること。(別途指示)
- ⑦ ルーフ上部にアンテナベースを設置し、無線アンテナ(新品)を取り付けること。

(5) 塗装関係(別紙 塗装・文字入れ詳細 参照)

- ① 車体の塗色は、白色とし、車体全周囲に赤帯(76.2mm幅)、又はカッティングシートによる仕上げを行うこと。(前面以外の赤帯については3M™ダイヤモンドグレード™コンスピキュイティシートPX9470シリーズ又は同等品の反射材を使用すること)また前面及び側面については赤帯上部に白帯(25.4mm幅)の反射材を側面、後部については車両下部に蛍光黄緑帯(50.8mm幅)の反射材をカッティングシートにより仕上げを行うこと。耐久性に富む上質塗料による仕上げを行うこと。  
ア 車体は、完全な錆止め処理(タフコート又は同等処理)を施すこと。  
イ 車体の塗色補修用塗料として、白色塗料を用意すること。

② 文字の記入

- ア 場 所 車体上面(対空標示)
- 文 字 「新発田」「中A2」2段書き
- 書 体 丸ゴシック
- 字 色 青色
- 大きさ (別途協議)
- イ 場 所 車体前方及び後方(別途指示)
- 文 字 「中央2」(横書き)
- 大きさ 70mm角
- 書 体 丸ゴシック体
- 字 色 青色
- ウ 場 所 車体両側面(別途指示)
- マーク 「シンボルマークA」(詳細は別途指示)
- エ 場 所 車体後部ドア(上部)
- マーク 「シンボルマークB」(詳細は別途指示)
- オ 場 所 車体後方
- 文 字 「新発田広域消防」(横書き)
- 大きさ 100mm角
- 書 体 丸ゴシック体
- 字 色 青色
- カ 場 所 車体側面上部(サイドウィンドウ上部ボディ部分)両側(別途指示)
- 文 字 「SHIBATA FIRE DEPT.」(横書き)

- 書 体 HGP 明朝 E  
 字 色 青色
- キ 場 所 車体両側面（別途指示）  
 文 字 「新発田広域消防」（横書き）  
 大きさ 150mm角  
 書 体 丸ゴシック体  
 字 色 青色
- ク 場 所 別途指示する位置 2 か所  
 文 字 「新発田信用金庫寄贈」（横書き）※詳細別途指示  
 大きさ 別途指示  
 書 体 丸ゴシック体  
 字 色 別途指示
- ケ その他の文字入れ、また細部については別途指示する。

4. 資器材の取り付け方法は、次のとおりとする。

- (1) 携帯型電動吸引器、患者監視装置、自動体外式除細動器は傷病者室右側の指定した位置に、専用固定装置を設けて指定した方法で、体裁よく機能的に取り付けること。  
 ボンベ庫上収納、携帯型電動吸引器の取り付け位置に関し別途協議で可とする。  
 なお、人工呼吸器は持ち出して使用しやすいようにすること。
- (2) その他特別に指示がないものは、メーカー標準装備に準ずる。

### 第3章 補則

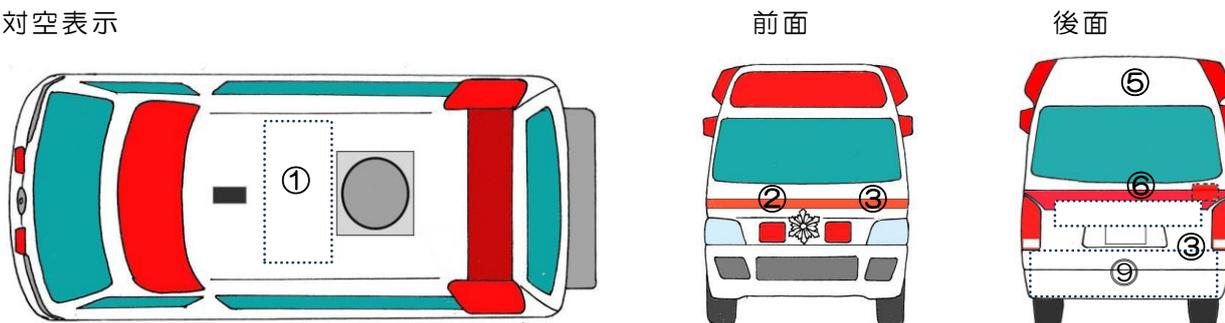
1. 救急車納入前に、新潟運輸支局の行う車両新規検査事務に伴うすべての事務手続きを行い、検査に合格しなければならない。
2. 救急車は、新規登録後、各部清掃手入れをしたのち、納入するものとする。
3. 積載品等について、届出や申請手続きが必要なものについては、諸費用を含め受注者がすべて負担するものとする。
4. 新規登録・検査に要する諸費用のうち、「自動車損害賠償責任保険料」、「自動車重量税」及び「自動車リサイクル料」は、消防本部が別途負担するため、入札価格に含まないものとする。ただし、これ以外に要する費用は、受注者がすべて負担するものとする。
5. 救急車の最終検査終了後、車両及び装備品（資器材含む）の取り扱いについて、専門係員を派遣し、2回以上の指導講習を行うものとする。
6. 受注者は、資器材、無線装置等の取り付けにあたっては、関係者間で入念な打ち合わせを行い、救急業務の運用に支障のないようにすること。
7. 受注者は、救急車納入後、消防本部が廃車する車両（資器材含む）に関する事項について指示を受けるものとする。なお、これらに係る費用は受注者が負担すること。
8. 製造上において、本仕様について不明な点や疑義が生じた場合は、消防本部担当者まで連絡すること。

別紙

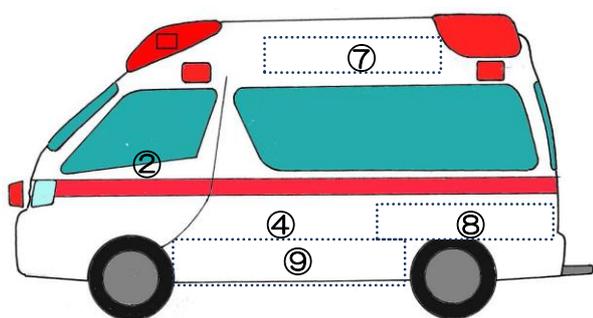
塗装・文字入れ詳細

(注：記入位置を参考にするものであり車両等を限定するものではありません)

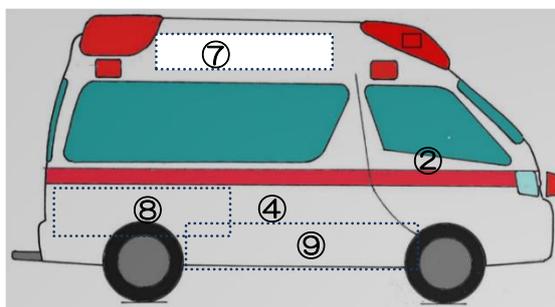
対空表示



右側面



左側面



シンボルマーク A

シンボルマーク B



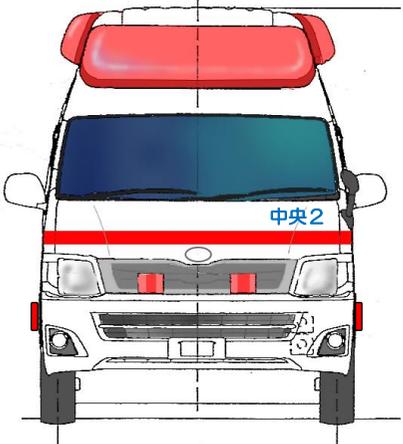
エリア	表示名	文字色	字体	サイズ等
①	「新発田 中 A2」	青	丸ゴシック	
②	赤帯+白帯 (赤帯上部)	赤 白	—	PXテープ 76.2mm幅 (赤) 25.4mm幅 (白) 前面は標準赤
③	「中央2」	青	丸ゴシック	70mm角
④	シンボルマーク A	—	—	
⑤	シンボルマーク B	—	—	
⑥	新発田広域消防	青	丸ゴシック	100mm角
⑦	SHIBATA FIRE DEPT.	青	HGP 明朝 E	
⑧	新発田広域消防	青	丸ゴシック	150mm角
⑨	帯線	蛍光黄緑	—	PXテープ 50.8mm幅

⑩ 「新発田信用金庫寄贈」の文字入れについては、左右側面の別途指定する位置に入れること。

HGP明朝E

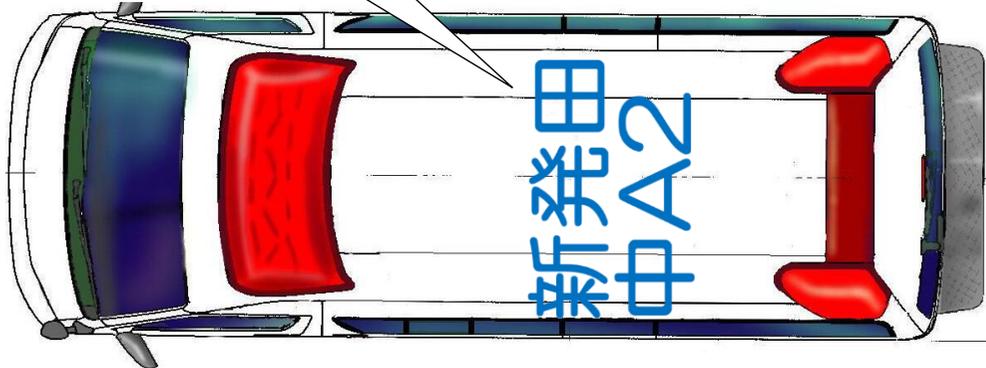
別図

※車両モデルは参考

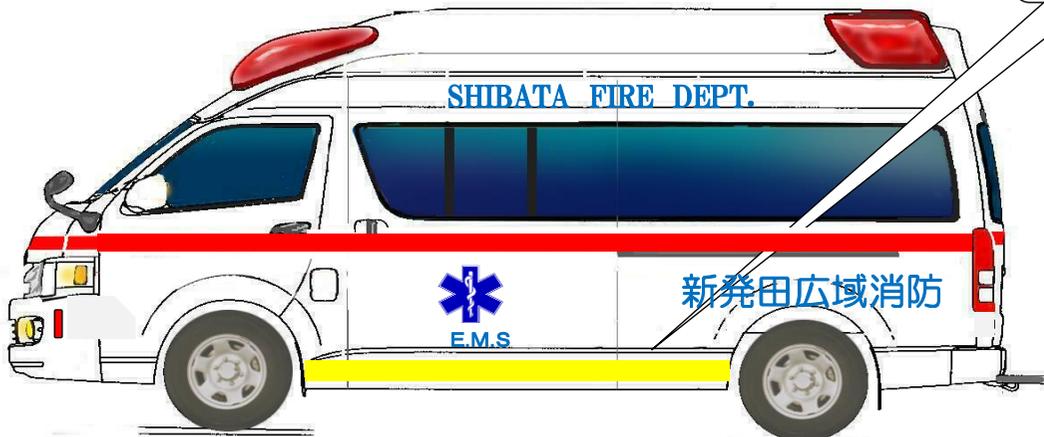


再帰性に富んだ素材

対空表示はできるだけ大きく屋根いっぱい



再帰性に富んだ素材



再帰性に富んだ赤色反射素材

再帰性に富んだ素材

別表1

## 取付品、付属品及び資器材一覧

		品名	数量	備考
車両	1	救急車本体(4WD)	1式	
	2	寒冷地仕様(ドアミラーヒーター付)	1式	
	3	防錆処理(タフコート)または同等品処理	1式	
	4	ヘッドランプ(LEDランプ)	1式	
	5	ハロゲンフォグランプ	1式	
車両付属品	6	ナンバーフレーム(前後)	1式	
	7	車輪止め搭載	1式	
	8	フロアマット	1式	
	9	ウインターブレード(左右、リヤ)	1式	
	10	三角停止表示板	1式	
	11	スタッドレスタイヤ(アルミホイール付)4本	1式	
	12	ゴム製タイヤチェーン	1式	
	13	ドライブレコーダー(取付含む)	1式	ナビゲーションシステム非連動タイプ
外装	14	ワイヤレスドアロックリモートコントロール(標準装備3個)	1式	
	15	フロント消防マーク取付	1式	フロントメーカーエンブレムなし
	16	再帰性に富んだ反射材	1式	
	17	文字・マーク入れ	1式	
警告装置	18	マッドガード(フロント・リヤ)	1式	
	19	アクティビーコンまたは可変ビーコン	1式	
	20	LED赤色灯2灯(フロントバンパー又はフロントグリル)	1式	大阪サイレン製LFA-150(2灯)
	21	赤色灯2灯(バックドア上部) 作業灯一体型	1式	大阪サイレン製
	22	大型フロント・リヤ散光式警光灯(LED式)	1式	
	23	モーターサイレン ステアリング	1式	
	24	モーターサイレンスイッチ増設	1式	
	25	サイレンアンプ 音声合成機能付き(住宅モード付)	1式	標準サイレンアンプ なし
	26	運転席用フレキシブルマイク	1式	
	27	サイレン用増設スイッチ(標準装備)	1式	
	28	サイレン用増設スイッチ	1式	
	29	サイレン音プッシュスイッチ取付 中央パネル	1式	
	30	右左折メッセージ用メインスイッチ 中央パネル	1式	
	31	メッセージスイッチ1CH取付 ステアリング	1式	
	32	メッセージスイッチ2CH取付 ステアリング	1式	
	33	メッセージスイッチ3CH取付 運転席左側	1式	
	34	メッセージスイッチ1CH取付 ステアリング	1式	
	35	メッセージスイッチ2CH取付 ステアリング	1式	

	36	メッセージスイッチ3CH取付 中央パネル	1式	
車両 装備	37	左サイドステップアルミ縞板	1式	
	38	サイドステップすべり止めテープ	1式	
	39	リヤバンパープロテクター(アルミ縞板製)	1式	
	40	リヤステップすべり止めテープ	1式	
	41	レスキューツール5点	1式	
	42	右スライドドア内部 夜間照明	1式	
	43	サイドフラッシャーランプまたはサイドミラーランプ	1式	
	44	フロントコーナーセンサー	1式	
	45	LEDルーフサイド作業灯	1式	
	46	LEDバックドア作業灯	1式	
	47	LED路肩灯(メインスイッチ付)	1式	
	48	右側面窓ガラス右全面くもりフィルム	1式	
	49	プライバシーシート(左側面及びバックドアガラス 上1/2調光フィルム、下1/2くもりフィルム)	1式	切替スイッチ取付含む
	50	サイドバイザー	1式	
	51	助手席アウトサイドミラー	1式	
	52	フロントアンダーミラー	1式	
	53	リヤワイパー	1式	
54	バックブザー	1式		
55	誤発進(盗難)防止装置	1式		
運転 室内	56	カーナビゲーションシステム(バックガイドモニター付き)	1式	
	57	バックモニター内蔵デジタルインナーミラー	1式	
	58	小型収納庫 I 型	1式	
	59	地図入れ(大型)	1式	
	60	フレキシブルマップランプ(運転席、助手席)	1式	
	61	LEDマップランプ(助手席上部)	1式	
	62	助手席後部パーテーションボード(手洗い装置なし)	1式	
収納	63	ヘルメット収納用C型バネフック(運転席上部)	1式	
	64	ヘルメット収納用C型バネフック(運転室側・助手席後部パーテーション用)	1式	
	65	ヘルメット収納用C型バネフック(縦型収納庫2つ折扉用)	1式	
	66	ティッシュ/グローブボックス固定ベルト(縦1個) (縦型収納庫2つ折扉用)	1式	
	67	クローバー3000+酸素ボンベキャリアバック固定装置	1式	
	68	縦型収納庫棚板1段	1式	
	69	縦型収納庫棚板2段	1式	
	70	酸素ボンベ収納庫上レール	1式	
	71	TEC2603用プリンターWS-261V用ボンベ庫上3段収納庫(前側)	1式	機器なし。収納庫のみ
	72	輸液用コンパクト定温庫 株式会社生田産業 HH108RA-F2P	1式	設置工事含む
	73	センサー類汎用ポケット	1式	

	74	患者回路(蛇管)等収納庫	1式	
	75	ルーフサイド収納庫 右前(施錠装置付)	1式	内部仕切り棚付き
	76	ルーフサイド収納庫 左前(LEDランプ付)	1式	
	77	酸素マスク収納トレイ 右後(上)	1式	
	78	酸素マスク収納トレイ 右後(下)	1式	
	79	ルーフサイド収納庫 左後 中仕切り開放改造	1式	
	80	収納庫内部仕切り棚	3段	
	81	右後収納庫(大)	1式	
	82	書類入れ用改造(ボンベ庫部)	1式	
	83	ティッシュ/グローブボックス 酸素ボンベ庫上部壁(前側)	1式	
	84	ティッシュ/グローブボックス マグネット式	6個	
	85	モニター台座収納改造	1式	
	86	縦型収納庫扉ネットシェルフ2段Ⅱ(扉内側)	1式	
傷病者室	87	ホワイトボード(A4)	1式	マグネット式3色マーカー、イレーザー付き
	88	換気扇フィルター	1式	
	89	オゾン除染機 タムラテコ BT-03 バクテクターO <sub>3</sub>	1式	右側後ろ向き席上部取付
	90	アシストグリップ延長	1式	
	91	アシストグリップ(傷病者室右側前)	1式	
	92	アシストグリップ(傷病者室右側後)	1式	
	93	バックドア開口部グリップ バックドア左(長タイプ)	1式	
	94	LED室内灯(調光機能付)	1式	
	95	患者灯調光器	1式	
	96	温湿度計(マスク収納トレイ取付)	1式	電池含む
	97	電波時計(デジタル)(右窓上レール取付)	1式	電池含む
	98	バックドアストラップ(延長)	1式	
	99	横向き2人掛けシート 2点式シートベルト付	1式	
	100	角度調節機能付スポットライト	1式	
	101	ルーフネット左前後ロングネット	1式	
	102	ルーフネット右前	1式	
搬送用装備	103	メインストレッチャー モンディアルST70	1式	
	104	ストレッチャートレイ モンディアル用	1式	
	105	枕 Softenピロー 固定ベルト付	1式	
	106	サイドアームプレートカバー モンディアル用	2組	
	107	抗菌患者固定ベルト エイバン ブルー2本セット	2組	
	108	防振ベッド(左右スライド機能付き) モンディアル用	1式	標準防振ベッド なし
	109	スクープストレッチャー65EXLとバックボード用固定装置	1式	
	110	ストレッチャーレインカバー	1式	
気道確保用	111	吸引カテーテル保持パイプ	1式	

酸素吸入装置	112	ハイバックシート下酸素予備ポンベ固定装置 酸素ポンベ アルミ2L×1本用	1式	消火器固定装置含む
	113	酸素ポンベ容器固定受け皿 酸素ポンベ アルミ9.4L×2本	1式	
	114	オキシパックOX-ⅢS ヨークバルブ仕様	1式	
	115	JP酸素変換アダプター KOM33JP	1個	
	116	増設マニホールド 川重型×2	1式	
心電図モニター	117	心電図モニター BSM-3562取付	1式	
	118	TEC-2603シリーズ固定取付 中央救急2	1式	
輸液用	119	輸液ビンホルダー(天井固定・右ルーフサイド)	各2	
電源・電装	120	インバーター 正弦波300W(DC-ACインバーターコンセント付)[室内電源2か所]	1式	
	121	右側C'ピラー後方窓部AC100Vコンセント 2口	1式	
	122	傷病者室内右前壁面インバーターAC100Vコンセント2口 蓋なし仕様	1式	
	123	3口の交流100Vコンセント	1式	
	124	定温庫用100Vコンセント 3P 1口	1式	
	125	外部入力マグネット式コンセント リヤバンパー右	1式	
	126	全自動電子バッテリー管理器SA-12PX	1式	
	127	DC12V電源自動切替改造 (吸引器+室内蛍光灯+医療機器コンセント+生体情報モニター)	1式	
	128	AC100V電源自動切替改造	1式	
通信装用備	129	特定小電カトランシーバー SR70A キャリングケース付	3式	
	130	骨伝導Bluetoothヘッドセット(iPhone対応) AEROPEX COSMIC BLACK AS800	2式	
	131	無線アンテナ点検口2か増設	1式	
	132	携帯無線機等収納庫	1式	
	133	傷病者室内無線モニター用スピーカー	1式	
	134	運転室内無線モニター用スピーカー(運転室内天井部)	1式	
	135	傷病者室無線子機用6芯線用	1式	
	136	子機取付用汎用プレート	1式	
	137	AVMモニター用台Ⅱ型(地図入れ付)	1式	
	138	アースボンディング	1式	必要がある場合に限る
	139	AVM用AC100Vコンセント(パーテーションボード用)	1式	
	140	AVM等用電源端子	1式	
	141	デジタル無線機1機、AVM移設工事 送受話器台取付 運転室内ハンドセット取付 無線機車載アンテナ(点検口配線含)取付 傷病者室内通話装置(配線含)取付(ハンドセット)	1式	
心電計	142	救急モニタ(日本光電製)BSM-3562 ライフスコープVS(標準付属品含)	1式	
	143	12誘導解析ソフト	1式	
	144	心電図誘導コード(10電極)	1本	
	145	電極リード線 BR-903P	1本	

	146	CO <sub>2</sub> センサキット	2個	
	147	エアウェイアダプタ 挿管用	1箱	
	148	救急モニタ(日本光電)BSM-3563 iNIBP機能追加	1式	
	149	記録紙FQW50-2-100(10冊入)	1箱	
除細動器	150	除細動器取付台 (除細動器 日本光電TEC2603移設)	1式	
	151	除細動器日本光電TEC-2603用バッテリーパック SB-220V	2個	
観察用資器材	152	LEDアルカプッシュライト	1本	電池含む
	153	聴診器 3Mリットマン クラシックIII 5620 ブラック	1本	
	154	オキシパルプチ WEC-7201	1式	電池含む
	155	フィンガープローブTL-201T	1式	
	156	マルチプローブTL-220T	1式	
	157	テルモ電子体温計 C-206	1本	
	158	オムロン電子体温計 MC-687	1本	
	159	非接触式体温計(イージーテムHPC-01)	1式	
	160	オムロン デジタル自動血圧計(手首式)HEM-6231T2JE	1式	電池含む
	161	テルモ エレマーノ2 ES-H56	1式	電池含む
	162	イントラベノスミニキット モデル5116	2個	
	163	LIGHTメディカルウエストバッグ 撥水モデル (ブラック)	1個	
第2実施基準別表	164	Clover3000 Fパッケージ	1式	
	165	自動心肺蘇生器用 非再呼吸弁KOM3322 4個入り	5個	
呼吸管理資器材	166	Clover3000用酸素ポンベ		乗せ替え
	167	酸素ポンベ 9.4Lアルミ(ラックスファー)ロレットバルブ		乗せ替え
	168	酸素ポンベ2Lアルミ(ラックスファー)ヨーク型ロレットバルブ		乗せ替え
	169	流量計付減圧弁 FLW2型	1個	
	170	メデュマッティージー・CPRライトキャリングセット(点検8年パック)	1式	本体傷病者室取付
	171	吸引器 アキュバックプロR	1式	充電済み
	172	ガスサプライバルブ(アンブ用アダプター2個含)	2式	
	173	バックバルブマスク アンブマークIV成人用収納バック付	3組	
	174	バックバルブマスク アンブマークIVベビー用収納バック付	1式	
	175	アンブ酸素リザーバーバッグ アンブマークIV用	1個	
	176	アンブ酸素リザーバーバッグ アンブマークIVベビー用 蛇管タイプ	1個	
	177	アンブ透明ドーム フェイスマスク サイズ0A	1個	
	178	アンブ透明ドーム フェイスマスク サイズ0	1個	
	179	アンブ透明ドーム フェイスマスク サイズ2	1個	
	180	アンブ透明ドーム フェイスマスク サイズ4	1個	
	181	喉頭鏡ブレードセット マッキントッシュ(0.1.2.3.4) スミスメディカル	3組	
	182	喉頭鏡ハンドル、ソフトケース	3組	電池含む
	183	マギール鉗子 中 BE-11-06-41	1式	

## 資器材

気道確保用資器材	184	マギール鉗子 大 BE-11-06-40	1式	
	185	LTS-D サイズ3	1箱	1箱10本入り
	186	LTS-D サイズ4	3箱	1箱10本入り
	187	LTS-D サイズ5	1箱	1箱10本入り
	188	ソフトシールカフ付気管内チューブ クリアPVC6.5mm	2本	
	189	ソフトシールカフ付気管内チューブ クリアPVC7.0mm	2本	
	190	ソフトシールカフ付気管内チューブ クリアPVC7.5mm	2本	
	191	ソフトシールカフ付気管内チューブ クリアPVC8.0mm	2本	
	192	ソフトシールカフ付気管内チューブ クリアPVC8.5mm	2本	
	193	トラウマ/エアウェイキット モデル5110 オレンジ	1式	
輸液用資器材	194	スーパーキャス5 20G 50本入	1箱	
	195	スーパーキャス5 22G 50本入	1箱	
	196	固定用フィルムドレッシングカテリープラスI.V.(60mm×80mm)	1箱	
	197	医療廃棄物収納システムシャープセーフ0.2L 10個入	1箱	
	198	タイマー マグネット式 設定の容易なもの	2個	電池含む
	199	輸液セット(三方活栓付)JMS輸液セット JY-NC323RFL	1箱	
	200	粘着包帯 キノソフトL 2.5cm×5m 12巻入	1箱	
	201	LIGHTメディカルウエストバッグ 標準モデル	2個	
創傷等処置保護用資器材	202	副子 スノースプリントⅡ(小、中、大、特大)各2個 計8個	1式	
	203	三角巾 イワツキ三角巾(100個入)	1箱	
	204	減圧式固定具 オックスフォード バキュームスプリント	1式	
	205	小児用固定具 ペディスリーブ モデル677	1式	
	206	頸部固定用副子 スティフネック	5個	
	207	救急用アルミックシート 125cm×225cm滅菌済	5枚	
	208	万能はさみ	2丁	
	209	救急止血帯 X-8T	2本	
	210	骨盤固定具 サムスリングⅡ	3個	
	211	ジャンプキットバッグWJK1-C	1式	
	212	ハイテクバックボード モデル2010	1式	
保温・搬送用資器材	213	ストラップ コーティングストラップ3本入 イエロー	2組	
	214	ヘッドイモビライザー モデル445(ハイテクバックボード用)	1式	
	215	ベーシックファーストエイド ソフトバッグ AK-700	2個	
	216	スクープストレッチャー65EXL(ピン付タイプ)	1式	
	217	ヘッドイモビライザー モデル445-SP(スクープストレッチャー用)	1組	
	218	ターボリン担架(足袋付き)	1式	
感染防止用資器材	219	N95超微粒子用マスク3M™Aura™防護マスク9211+N95 10枚入	2箱	
	220	受水盆 700ml 目盛付	1個	
	221	リングカッター 日本船舶 FA-4017-001	1個	

その他救急用資器材	222	ハンディライト レッドレンザー I L7	3個	電池含む
	223	誘導灯(見えるんです)	2個	電池含む
	224	プロテクター (エルボー、ニー)	3組	
	225	救急用ベスト モデル5108T レスポンダーベストブルー フリーサイズ ネーム入り 「新発田広域消防」丸ゴシック	3着	
	226	救急用 耐刃防護衣 防刃部全背面 NT-2H-AMBS型 ファスナータイプ ネーム入り 「新発田広域消防」丸ゴシック	3着	フリーサイズ
	227	ハンド-E WHEE-1	1個	
	228	ストレッチャーマットレスフィットカバー50枚入(防水タイプ)	1箱	